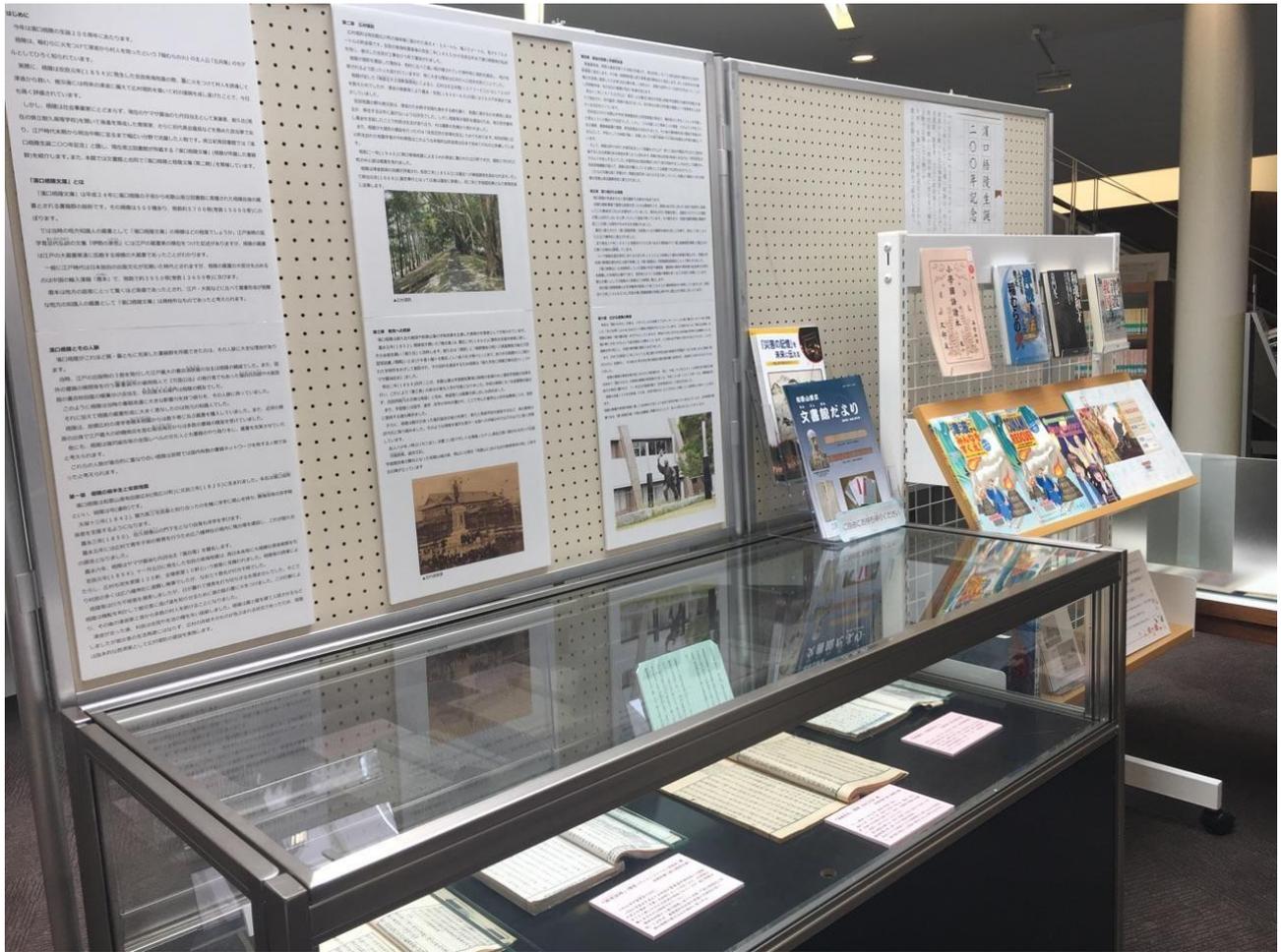


現在の中央展示は『濱口梧陵生誕 200 年記念』です



『いなむらの火』の主人公のモデルとしてひろく知られている濱口梧陵は、村人を津波から救った社会事業家にとどまらず、実業家、教育者、さらに政治家として江戸時代末期から明治中期に至るまで幅広い分野で活躍した人物です。

今年、生誕 200 年を迎えることから、梧陵の生涯や平成 24 年に子孫から寄贈された「濱口梧陵文庫」（梧陵が所蔵した書籍群）の一部をご紹介しますので、ぜひお立ち寄りください。

展示期間 令和 2 年 10月22日から令和 2 年 11月8日

『津波!!命を救った稲むらの火』

小泉 八雲／原作 高村 忠範／文・絵
汐文社 2005

『濱口梧陵傳』

〔広川町教育委員会〕／編 〔杉村広太郎〕／編
広川町教育委員会 2016

『津波救国 <稲むらの火> 濱口梧陵伝』

大下 英治／著 講談社 2013